

教職ポートフォリオ(令和7年度) 公表用

所 属	ライフデザイン学科
氏 名	大成経凡（おおなる つねひろ）
職 名	講師 ※地域連携センター長、キャリア支援委員長
学 位	社会教育学 学位
学 歴	1996年3月、東北福祉大学社会福祉学部社会教育学科卒業 ※愛媛県立今治西高校卒業
教育分野	共通教育科目
担当科目 (令和7年度)	1. 地域活性化論（単独） 2. 日本を学ぶⅠ（単独） 3. 地域交流演習（単独） 4. 地域社会論（単独） 5. 日本を学ぶⅡ（単独）
研究分野	1. 地域文化を生かしたまちづくり(しまなみ海道地域、今治市近見地区・宮窪地域など) 2. 愛媛の近代化遺産（灯台・戦争遺跡など） 3. 今治市の近代産業史（製塩業・綿業・造船業・海運業・桜井漆器・菊間瓦など） 4. 今治市の近代都市計画（広小路の整備や今治築港など） 5. 村上海賊（特に来島村上氏の通史） 6. 八木亀三郎の生涯（蟹工船の歴史） 7. 日本のアンデルセン 久留島武彦の生涯（青少年文化の発達史） 8. しまなみ海道地域の中世石造物（五輪塔・宝篋印塔・高縄式石塔など）
著書・論文等 (過去5年) (令和2～6年度)	1. 『日本塩業の研究』第36集（日本塩業研究会／2020）に2本寄稿 ※単著 「八木商店本店資料館の塩業資料」 「塩田を灯す2つの灯明台 ～今治市波止浜港・波方港の事例から」 2. 『八木商店本店資料館 研究紀要』第1集（藤高興産／2021）※単著 3. 『いまばり検定公式ガイドブック』（今治商工会議所／2022）※共著 4. 「地域資源を活かした授業実践」（今治明德短期大学 研究紀要／2023）※単著 5. 調査報告書『愛媛県の祭り・行事』（愛媛県教育委員会／2024）に3本寄稿 「神明さん」「宮島さんの麦藁船流し」「お供馬の行事」 6. 月刊『地図中心』629号（2025年2月）に1本寄稿 「塩田で栄えた港町・波止浜の今昔」 7. 『三嶋・祇園神社一千百五十年式年祭記念誌』（第一印刷／2025）を執筆・監修 ※単著 ※ 今治法人会の広報誌コラム「今治歴史散歩」を2007年から年2回寄稿中 ※ 日本財団「海と日本PROJECT in えひめ」のWEBコラムを2023年から毎月寄稿中
所属学会及び学会活動 (令和7年度)	1. 日本塩業研究会（6年度解散し、新たな組織で再スタート） 2. 伊予史談会

<p>社会活動等 (令和7年度)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「NPO法人 能島の里」の理事を務め、今治市宮窪地域のまちづくりにかかわる ・今治市総合戦略推進会議の会長を務める ・今治市中心市街地創生デザイン会議の副会長を務める ・今治市通学区域調整審議会の委員を務める ・今治市文化財保存活用地域計画策定協議会の委員を務める ・今治商工会議所と連携し、今治市ご当地検定「いまばり博士」を監修（検定問題作成） ・しまなみ海道周辺を守り育てる会と連携し、今治市近見地区のまちづくりにかかわる ・三津浜クリエイターズと連携し、松山市立三津浜小学校の児童や住民向けの町並みガイドを実施（松山市西部地域開発協議会の特別会員に就任） ・「智内兄助 一般財団法人」の理事に就任 ・今治市合併20周年記念事業の丹下健三マンガの時代考証・PR活動 ・FMラヂオバリバリで毎月1回30分番組「今治GOGOヒストリー」のパーソナリティを務め、ラジオネームは「ケイボン」。リスナーや市民からは「ケイボン」の愛称で親しまれる。
<p>備 考</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第49回久留島武彦文化賞受賞（2009） ※個人 ・第29回愛媛出版文化賞奨励賞受賞（2014） ※『今治発！地域史研究家ケイボンがゆく』 ・第35回愛媛出版文化賞大賞受賞（2020） ※『伊予が生んだ実業界の巨人 八木亀三郎』 ・今治商工会議所120周年記念 検定事業功労賞受賞（2022）※個人 ・今治市合併20周年記念 教育文化スポーツ分野で功労賞受賞（2025）※個人 <p>※NHKブラタモリの村上海賊編で時代考証などを協力（2021年1月放送）</p> <p>※坊っちゃん劇場のミュージカル『鶴姫伝説』で時代考証などを協力（2021）</p>